



PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年6月17日

カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション 2019 優秀店発表 ～ 新たな審査基準により、全国から12店を選出 ～

カリフォルニアワイン協会 (California Wine Institute、略称 CWI) は、2019年4月1日(月)から5月31日(金)までの2か月間にわたり、「カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション 2019」を実施しました。期間中に任意の3週間以上、常時5種類以上のカリフォルニアワインをグラスで販売した全国の190店のプロモーション参加店のうち、期日内に実施報告を提出した店舗を対象に審査を行い、12店を優秀店として選出しました。

「カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション」は、カリフォルニアワイン協会が毎年継続して実施している施策で、今回の開催で25回目でした。今年から対象エリアを首都圏・関西圏から全国に拡大し、審査方法を覆面審査員派遣形式から実施報告書提出形式に変更することで、どのエリアの飲食店でも参加できるようにしました。地方別の参加店内訳は、北海道・東北地方 4店舗(2%)、関東・甲信越地方 92店舗(48%)、中部地方 17店舗(9%)、近畿地方 41店舗(22%)、中国・四国地方 8店舗(4%)、九州地方・沖縄 28店舗(15%)でした。

参加店が登録時に選択したカテゴリに基づき、下記の優秀店を選出しました。

- ・ **カテゴリ A：「ワイン仕入本数（小規模、30席未満）」優秀店**

赤坂 あじる亭 Annesso (東京・赤坂)	1,186 本
カモシヤ (愛知・名古屋)	961 本
ジム・ルーム (東京・銀座)	845 本

- ・ **カテゴリ B：「ワイン仕入本数（中・大規模、30席以上）」優秀店**

ウルフギャング・ステーキハウス 六本木店 (東京・六本木)	2,070 本
Lawry's The Prime Rib, Ebisu (東京・恵比寿)	1,245 本
ラ・ブリック (北海道・札幌)・・・地方特例*で7位から繰り上げ	604 本

- ・ **カテゴリ C：「1席あたりワイン仕入金額」優秀店**

Ed.Parlor (東京・銀座、5席)	329,908 円/席
こわん (石川・金沢、6席)	201,960 円/席
Blue (東京・麻布十番、19席)	125,961 円/席
ワイン蔵 TOKYO (東京・新橋、30席)	94,094 円/席

※地方特例：各カテゴリに、首都圏・関西圏外から少なくとも1店舗が優秀店に選出される特別ルール

- ・「グッドエクスペリエンス賞」受賞店
 ワインスタンド PON!(埼玉・川越)
 Honda 麻布十番(東京・麻布十番)

カテゴリ A~C の審査においては、仕入対象期間中、プロモーション用に日本国内で購入されたカリフォルニアワインの本数ないし仕入金額(1 席あたり、税別)を基準としました。報告書に記載された数値については、必要に応じて該当する調達先(酒販店及びインポーター)に照会の上、確認作業を行いました。

「グッドエクスペリエンス賞」においては、実施報告内容や SNS 投稿などから、カリフォルニアワインの魅力を伝えるための工夫や努力(ワインリストやサービス面の工夫、SNS 情報発信、消費者キャンペーン実施など)において最も優秀と判断した参加店 2 店舗を選びました。

プロモーションに併せて実施した消費者向け SNS キャンペーンでは、Instagram または Facebook の投稿者から抽選で 50 名を選びました。キャンペーンの実施に際して、アメリカ乳製品輸出協会、カリフォルニアくるみ協会、カリフォルニアブルーベリー協会、カリフォルニア・レーズン協会、コラヴァン並びにユナイテッド航空(敬称略、50 音順)が協賛しました。

今回のプロモーションを振り返り、CWI 代表らは次のように述べています。「25 回目という節目に、数多くの料飲店にご参加頂いたことに深く感謝しています。特に 190 の参加店の 3 割以上が、今回新たに対象となった地域からであったことを大変嬉しく思います。」(手島孝大)

「参加店からは『仕入数や種類を大幅に増やし、お客様へアピールした』、『普段はあまりグラスでは売っていない高価格帯のワインを提供した』などの声が寄せられました。参加店から提出されたレポートを通じて、販促努力の様子が感じられました。SNS キャンペーンも、多くの参加店にご活用頂きました。」(扇谷まどか)

代表らは、今年の経験や反省点を活かし、来年も更にカリフォルニアワインの楽しみを広げることが出来るプロモーションを企画・展開していく所存だと語っています。

プロモーションの優秀店は、CWI 公式ウェブサイト到店の詳細と共に掲載しています。

<https://calwines.jp/btg2019>

カリフォルニアワイン協会(本部・カリフォルニア州サンフランシスコ)は、1,000 社を超えるカリフォルニアのワイナリー及びワイン関連企業から構成される非営利団体で、ワインの生産や流通や消費に関する政策的な提言を行っています。輸出プログラムにおいては、世界 13 カ国に事務所を置き、重要な市場情報の提供及びプロモーションを支援しています。ワイン業界関係者・メディア・消費者向け試飲会の実施などをサポートしており、毎年 175 以上のカリフォルニアのワイナリーが当プログラムに参加、138 か国にワインを輸出しています。日本事務所は、カリフォルニアワインの普及促進、日本市場における関税、非関税障壁の監視などを目的に 1985 年に設立されました。

以上

<p>この件に関する読者からのお問合せ先 カリフォルニアワイン協会日本事務所 E-mail: info@calwines.jp 電話番号: 03-3208-5672</p>	<p>この件に関する報道関係者様からのお問合せ先 KONDO SAORI OFFICE 近藤 さをり E-mail: saori@saorikon.com 電話番号: 080-7011-5747</p>
--	---